

21

## 世紀の町の担い手たち

お母さんからのひとことメッセージ



△翔馬（じょうま）ちゃんへ

お兄ちゃんと2人仲良く元気に大きくなつてね●  
強い男の子になれ！  
(田澤枝伸さん・派立)



△瑠音（るいん）ちゃんへ

お姉ちゃんたちと仲良く、スクスク育つてね●  
みんな瑠音が大好きです●  
(下山千恵子さん・駅東町)



△逞生（たくま）ちゃんへ

「逞しく生きてほしい」この名前が  
パパとママからのプレゼントです。

(奈良理絵子さん・みどり町)



△流輝空（るきう）ちゃんへ

大きいお姉ちゃんをはやく追いこせ!!

(高杉咲子さん・あさひ町)



9月29日（火）に国際交流会館で行  
われた誕生証書交付式に出席した方々  
(平成21年7月届け出)



赤ちゃん編



△千奈（ちな）ちゃんへ

■いつも笑顔してくれて、幸せいっぱいありがとうネ■千奈と未百、  
仲良くね！  
(石岡喬子さん・大性)



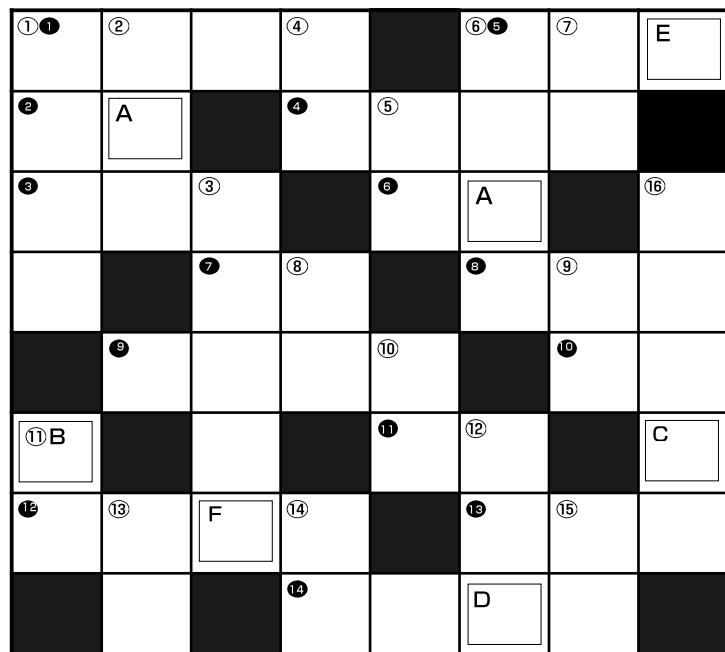
△佑央（ゆうおう）ちゃんへ

パパとママとリコの大事な佑央。  
みんな仲良く、元気いっぱい育つ  
てね■

(出町静さん・間山)



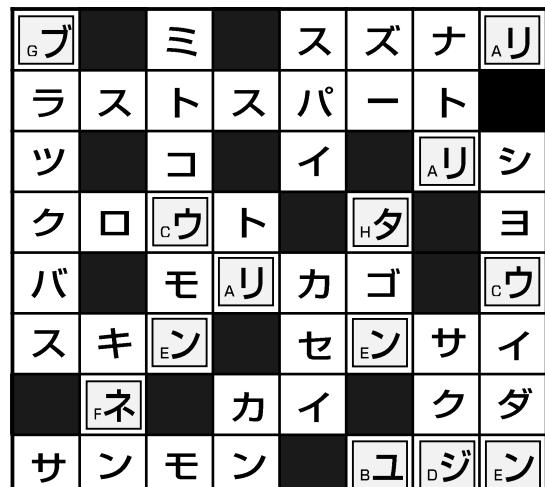
# つるた なんじや あるじや ★クロスワードに挑戦!!



タテ・ヨコの問題を解いていき、A～Fの文字を探してことばを見つけてね!

ヒント「あるじやさこれいっぽいあるじや！」

【先月号の答え】 リュウジンネブタ



**応募方法** ハガキに答え、住所、氏名（未成年の方は保護者名も記入）、年齢と広報に対するご意見やご感想などを書き添えてお送りください（月末必着）。イラストなども大歓迎です。正解者の中から、抽選で5人の方に、道の駅つるた・鶴の里あるじや提供「オリジナル米粉パン引換券」をプレゼントします。

【9月号の当選者】

- ・ペソム にわとりさん（駿東町）・ペソム スティッチさん（みどり町）
- ・ペソム モンキーさん（相原町）・ペソム ソーランさん（木戸）
- ・ペソム いいではさん（あさひ町）

- ① ことわざ上級編「○○○○の一滴」  
 ② 有名な世界遺産「○○○○の地下絵」  
 ③ 出雲天社がある都府県  
 ④ (4+5)×2 これはまず○○算から  
 ⑤ 家と家の間の狭い道路のこと  
 ⑥ にぎりんま・おにぎり・○○○○  
 ⑦ 九九のかけ算 4×8=32 4×X○=36  
 ⑧ ことわざ中級編「驚が○○○を生む」  
 ⑨ 「凹」この漢字の読み方は?  
 ⑩ ことわざ初級編「苦ねば○○○あり」  
 ⑪ 橋本、東園原、石原、三村といえ  
 ⑫ 体育の日には鶴田スポーツが行われた  
 ⑬ つかる市に巨大土偶出現→さてどうう  
 ⑭ リンゴの花粉はこからくるよ  
 ⑮ 畫道で使う墨の原料  
 ⑯ 人より早く大人びること。ませていろ。  
 ⑰ 「■」これは何マーク?  
 ⑱ 同じことを繰り返すとこう言われます  
 ⑲ あなたが座っているものかも  
 ⑳ 今月号「轟轟だらり」の冒頭章真!  
 ㉑ 花嫁が着る純白の和装  
 ㉒ つがる市に巨大土偶出現→さてどうう  
 ㉓ 「危険」意味する外語  
 ㉔ 游谷のり子の代表曲「別れの○○○○○」

△ 毎月第一土曜日午後6時から、駅前通りの成田商店で例会を開いています。皆さまのご入会を歓迎します。  
 成田昭子 020-157-00



好物のグラタンは攝取禁止ではない  
 くペルソナに賜られた好物  
 であればと切なく眺むい

## 広報文芸

### 短歌

○川柳 鶴田吟社九月句会より  
 寸分も違わぬ偽にだまされる  
 大ジョッキ腹ボッコリで夏終わる

工藤 彩花  
 日本髪配るお膳はさも美味そう

佐藤倫生  
 年忘れ支度も出来ぬ招待状

柴田節子  
 聞く耳に妥当になかった依怙鼠負

増田勝美  
 席はずし絶品そろうた宴会か

葛西智恵  
 小野いさむ  
 竹浪むさし

澤田夏歩  
 古里に帰省せし自動車並びて連

休楽しむ家々に見ゆ

越し哀し電害の味

柴田節子  
 そそくさと席題書き終へ隣席のひ

とに投稿託して帰る

澤田清作  
 一日で咲き終わりたるサボテンの

花びら拾つもつたいなくて

藤田トシユ  
 太鼓鳴り踊る姫の輪が揺れる高な

る拍手介護の納涼祭

藤田トシユ  
 畔の草刈り終えて脱ぐ濡れしシャ

ツ草の香りがほのかに匂う

田村半三  
 二度となき婆娑ゆづくり歩む

伊藤惣一郎  
 いづ方へ飛行機行くや雨空に音速

のきて静けさ帰る

人生の彩り想う八十路坂  
 分相応引き立て役で職を退く  
 成田あき子  
 須藤ふじお  
 工藤まひろ  
 田村半三  
 棚方文雄  
 五十路坂躊躇いろぶも氣落ちせず  
 二度となき婆娑ゆづくり歩む  
 伊藤惣一郎  
 清水宏子

好物のグラタンは攝取禁止ではない  
 くペルソナに賜られた好物  
 であればと切なく眺むい

○鶴田短歌会九月歌会より

好物のグラタンは攝取禁止ではない  
 くペルソナに賜られた好物  
 であればと切なく眺むい

澤田夏歩  
 寸分も違わぬ偽にだまされる

大ジョッキ腹ボッコリで夏終わる

工藤 彩花  
 日本髪配るお膳はさも美味そう

佐藤倫生  
 年忘れ支度も出来ぬ招待状

柴田節子  
 聴く耳に妥当になかった依怙鼠負

増田勝美  
 席はずし絶品そろうた宴会か

葛西智恵  
 小野いさむ  
 竹浪むさし

澤田夏歩  
 古里に帰省せし自動車並びて連

休楽しむ家々に見ゆ

越し哀し電害の味

柴田節子  
 そそくさと席題書き終へ隣席のひ

とに投稿託して帰る

澤田清作  
 一日で咲き終わりたるサボテンの

花びら拾つもつたいなくて

藤田トシユ  
 太鼓鳴り踊る姫の輪が揺れる高な

る拍手介護の納涼祭

藤田トシユ  
 畔の草刈り終えて脱ぐ濡れしシャ

ツ草の香りがほのかに匂う

田村半三  
 二度となき婆娑ゆづくり歩む

伊藤惣一郎  
 いづ方へ飛行機行くや雨空に音速

のきて静けさ帰る